

現地レポート／ 本橋 永至（複合科学研究科 統計科学専攻）

派遣先：アメリカ合衆国

派遣先機関名：UCLA Anderson School of Management

派遣期間：2010年9月19日～2011年11月26日

2010年10月19日報告分

授業・研究の進捗状況

受入先となって頂いている UCLA の Hanssens 教授とは今回初めてお会いしたため、事前に滞在中の大まかな目標は作っていましたが、具体的な計画については最初のミーティングの後に決める予定でございました。最初のミーティングでは、始めに私が日本で進めていた研究を説明し、その後今後の研究の方向性などについて議論させて頂きましたが、共通の研究課題を異なるアプローチで研究しているということで、滞在中の目標を、日本で進めていた研究を論文として完成させることとしました。Hanssens 教授は私の研究分野の第一人者であるため、的確なアドバイスを頂きながら研究を進めることができいております。特に授業は履修しておりませんが、Anderson School の博士課程の学生とお互いの研究や履修した授業などについてしばしば話すことがあり、充実した時間を過ごしております。

生活関連状況

昨年の秋まで UCLA から車で1時間ほど離れた UC Irvine の修士課程に在籍していたので、UCLA 周辺の地理については事前に把握しており、すぐに研究に集中することができました。また、私の滞在中のトーレンスは UCLA から少し離れていますが、日本人がたくさん住んでいる町として知られており、日本人向けのスーパー・マーケットやレストランがたくさんあるので大変住みやすいです。

その他報告すべき事項

特になし。